

日本製薬医学会オープンセミナーの御案内

製薬産業と医師の関係の透明化 ～利益相反と情報公開のインパクトを考える～

以前より、「医師と製薬会社との適切な関係」に関しては、度々、議論の的となってきましたが、本年2月に日本医学会より「医学研究のCOIマネージメントに関するガイドライン」が発行され、3月には日本製薬工業協会が製薬企業の医療機関への資金提供活動を公開するための自主基準「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」を策定するなど、昨今、製薬業界における、利益相反、透明化への関心が高まっています。

今般、一般財団法人日本製薬医学会では、「医師と製薬会社との適切な関係」に関して造詣が深い、北海道大学病院 卒後臨床研修センター 宮田靖志 医師による講演会を開催し、利益相反、特に医学教育における医師・医学生と製薬企業の関わり方について、メディアを始めとする関係者の皆様を対象に公開セミナーを開催いたします。

あわせて、メディアからもコメンテーターをお招きして、今後我が国において、ますます議論が活発になっていくことが予想される「医師と製薬会社との適切な関係」についてのディスカッションを予定しています。

時節柄ご多忙のこととは存じますが、是非ご参加くださいますようよろしくお願い致します。

【オープンセミナー開催概要】

日 時： 2011年8月8日(月) 13:30～15:00

場 所： アルカディア市ヶ谷

東京都千代田区九段北 4-2-25 TEL 03-3261-9921

テーマ： 製薬産業と医師の関係の透明化 ～利益相反と情報公開のインパクトを考える～

講 演： 北海道大学病院 卒後臨床研修センター 宮田靖志 医師

コメンテーター： 日経BP社 北澤京子 氏

主 催： 一般財団法人日本製薬医学会(JAPhMed)

後 援： 米国研究製薬工業会(PhRMA)、欧州製薬団体連合会(EFPIA Japan)

<お願い> 誠にご面倒ではございますが、準備の都合上、出欠に関して、
e-mail (Kazuya.iwamoto@bayer.com) でご連絡いただくか、もしくは、添付の出欠確認票を
ファックスにて8月5日(金)までにご返信いただきますようお願い致します。

■ 本件に関するお問い合わせ先：

(セミナー事務局) 担当 岩本和也

バイエル薬品株式会社 メディカルアフェアーズ&ファーマコビジランス本部

〒530-0001 大阪市北区梅田2-4-9

Fax : 06-6344-2159 Tel: 06-6133-7164

E-mail: kazuya.iwamoto@bayer.com

ファックス送信票

日本製薬医学会オープンセミナー

「製薬産業と医師の関係の透明化 ～利益相反と情報公開のインパクトを考える～」

- ◆開催日時 2010年8月8日(月) 13:30～15:00
- ◆会場 アルカディア市ヶ谷
東京都千代田区九段北 4-2-25
TEL 03-3261-9921
- ◆演者 北海道大学病院 卒後臨床研修センター
宮田靖志 医師

(該当を○で囲んでください)	
出席	欠席

貴社名	_____
ご所属	_____
ご芳名(フリガナ)	_____
お電話番号	_____
通信欄	_____

FAX: 06-6344-2159



＜お願い＞誠にご面倒ではございますが、準備の都合上、出欠に関して、
e-mail (Kazuya.iwamoto@bayer.com) にてご連絡いただくか、添付の出欠確認票を
ファックスにて8月5日(金)までにご返信いただきますようお願い申し上げます。

<会場案内図>

アルカディア市ヶ谷

東京都千代田区九段北 4-2-25

TEL 03-3261-9921



<http://www.arcadia-jp.org/access.htm>



一般財団法人 日本製薬医学会